

審議会等の議事の要旨（要点）

（基本情報）

会議名称	第 15 期第 11 回男女平等参画推進審議会
開催日時	令和 2 年 11 月 26 日（木曜日） 午後 7 時 00 分～午後 9 時 00 分
開催場所	女性総合センター 第 2 学習室
次第	1. 会長挨拶 2. 事務局より報告 3. 議事 立川市第 6 次男女平等参画推進計画実施状況報告（平成 31 年度年次報告） 評価意見について（案）
配付資料	立川市第 6 次男女平等参画推進計画実施状況報告（平成 31 年度年次報告） 評価意見について（案）
出席者	[委員] 加藤恵津子、佐藤良子、酒井美恵子、鳥生尚美、小柴ひかり、坂本澄子、中川夕香、小柳郁美、津崎結子、森林育代 [事務局] 岡田幸子（男女平等参画課長）、夏目互（男女平等参画係長）、平野邦明、齊藤悦子（男女平等参画係）
公開及び非公開	公開
傍聴者数	1 人
会議結果	1. 事務局より前回の質問事項についての回答をした。 2. 議事 （1）立川市第 6 次男女平等参画推進計画実施状況報告（平成 31 年度年次報告） 評価意見について 基本テーマ I 男女平等参画と人権の意識づくり 施策 1 男女平等参画の意識づくり ・ 相談しにくいということがあるようなので、外部機関を利用してもらう案内をするのはどうか。 ・ 先生や親に相談しにくい子供にも配慮する。 ・ 先生や親が加害者である可能性を配慮する必要があると思う。 ・ 答申となる評価意見のため、体言止めではなくきちんとした文章にしてほしい。 施策 2 人権の意識づくり ・ オンライン講座はとて素晴らしいことだと思う。ただオンラインでは、個人の参加状態が分かってしまうので、非同期のオンデマンドで参加できるようにするのがよい。 ・ 『ライツ』をもっと取り組んで欲しいと発言したので、そのことも記載して欲しい。

- ・ 自分の人生を自分で決めることの大切さを訴えて欲しい。

基本テーマⅡ ワーク・ライフ・バランスの推進

施策1 ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた環境づくり

- ・ ファミリーコンサートやわらべうたは、いいものであるとは認識できるが、このコンサートを開催したことが、どのように男女平等参画推進計画の中のワーク・ライフ・バランスに寄与したのかを記載するべきではないか。
- ・ 親子で音楽文化を楽しむということは、生活を充実させるうえでとても大切であるので、『ファミリーコンサート』や『わらべうた』のことは記載して欲しい。
- ・ 年次報告にあるように『・・・ワーク・ライフ・バランスの一助になった・・・』という一語を付け加えるのがよいのではないか。
- ・ Twitter だけではなく、『SNS』と表現するのが良い。
- ・ LGBT は前項目の内容を踏まえ、統一して LGBTQ+として表記するのがよいと思う。

施策2 男女の多様な働き方のための子育て支援

- ・ 答申となる評価意見のため、体言止めではなくきちんとした文章にしてほしい。

施策3 男女の多様な働き方のための介護支援

- ・ 「民生委員の数をそろえ」とはどのような意味か。
→ 立川市で決められている民生委員の定員に満たない状態であること。地域によっては不足していて担い手がいない。

基本テーマⅢ 雇用の場における男女平等参画の推進

施策1 女性のチャレンジ支援

- ・ オンラインの講座にしてほしいという理由が必要ではないか。
→ コロナの関係で参加しにくい状況から、感染症対策とする。また、子供がいる方の参加を促すように修正する。

施策2 雇用の場での男女の均等な機会と待遇の確保

- ・ ワーク・ライフ・バランスを企業の方にも進めて欲しいということならば、『雇用者の側にもワーク・ライフ・バランスを広める工夫』となるように文言を追加するのがよい。

基本テーマⅣ 配偶者等からの暴力の防止

施策1 暴力の未然防止と早期発見

- ・ パープルライトアップとは何か。
→ 11月に開催される「女性に対する暴力をなくす運動」期間に、女性に

	<p>対する暴力根絶運動のシンボルであるパープルリボンに賛同する表明とともに、啓発としてライトアップを行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ パープルライトアップの概要が分かるように記載した方がよい。 <p>施策2 相談の場の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ カウンセリング相談件数について、男性相談が増えた理由が、市のホームページに掲載したことも増えた理由であるならば、そのことも記載するとよい。 <p>施策3 被害者の自立支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 『DVの家』ではなく『DVのある家』ではないか。 <p>基本テーマV あらゆる分野での男女平等参画の推進</p> <p>施策1 女性の参画促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 立川市の女性比率の目標値はどの程度か。 → 立川市の審議会等委員の女性比率の目標値は35%である。 ・ 立川市の女性管理職の割合は増えているので、学校管理職も増やしてほしいという議論だったので、そのことが分かるように記載する。 <p>施策2 計画の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 講師の大学名を記載する必要はないのではないか。 ・ 男性の団体が増えてよかった理由がわかるようにした方がよい。 <p>3. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 次回第12回審議会の開催日時は、12月22日（火）19:00～
担当	<p>総合政策部男女平等参画課男女平等参画係 電話 042-528-6801</p>